



札私幼

《編集》
札私幼広報委員会

《発行責任者》
一般社団法人
札幌市私立幼稚園連合会
前田 元 照

札幌市西区宮の沢1条1丁目1-10
札幌市生涯学習総合センター内
☎ 671-3590 FAX 671-3591

特別号

令和1年
11月30日
発行

令和元年度 就職フェア ミライノトビラ2019

今年で6回目を迎える札幌市私立幼稚園連合会主催の就職フェア「ミライノトビラ2019」が9月16日(月・祝)午後ホテル札幌ガーデンパレスで開催しました。

今回は、求人票のみの参加園を含め52法人82園が参加し、昨年より参加園が増えました。当日は、各養成校から176名の学生さんが来場しました。

参加園の皆さんはブースを鮮やかに装飾し、学生さんを迎えてくれ、資料を配布したり、園生活や行事のライドを流したりと、“先生”という仕事の魅力とやりがいを伝えていました。

学生さん達は熱心に話を聞き、より一層「先生になりたい」と感じ、就職先を考えていたのではないのでしょうか。事前に行くブースを決めて話を聞きに行ったり、真剣に求人票を見たりと時間を上手く使っていたと思います。中には、受付票が足りないと総合受付に来て用紙を貰い、再び話を聞きにブースへと戻っていく姿もありました。

今年は、フェア参加後の学生さんに直接感想などを聞く出口調査を行ってみました。学生さん達からは、「直接話が聞けて良かった」「パンフレットでは分からない

園の雰囲気を感じる事が出来た」「開催が1ヶ月早くても良かった」等今後の参考になる話を聞くことが出来ました。

昨年から、ブースの位置を区ごとのエリアに分けず、抽選で位置を決めさせて頂いています。フロアマップやQRコードでブースの位置が確認出来るようにしたり、ブースに区の表示を立てたりと準備をしましたが、また今年度の反省とアンケート等を参考に、より良いフェアを目指していきたいと思えます。会員園の3分の1の参加だった4年前、1園でも多くブースを増やすことが課題だったのですが、今回、会員園の半分以上の園に参加頂いたことは大変嬉しく思います。人材確保が難しくなっている今、引き続きたくさんのご参加をお待ちしております。当日、広報委員と共にお手伝い頂いた振興委員の皆さんありがとうございました。

来年度の就職フェアは、2020年9月22日(火・祝日)に開催予定です。開催時期につきましても、色々なご意見等を頂いておりますが、来年度につきましては会場確保の都合もありますのでご理解とご協力をお願い致します。



令和元年度札私幼就職フェア会員園向けアンケート結果

<就職フェアにブース・求人票で参加した法人(園)用アンケート> 回答園49園

問1. どのような形で就職フェアに参加しましたか？

- ◎ブース参加(7) ◎求人票参加(4)
◎ブース・求人票どちらも参加(38)

問2. 今回は何回目の参加ですか？

- ◎初めて(11) ◎2回(6) ◎3回(8) ◎4回(4)
◎5回(6) ◎6回(13) ◎未回答(1)

問3. ブースには、何人の学生が来ましたか？

- 6人→1 8人→1 9人→2 10人→3 11人→2
12人→1 13人→2 14人→2 15人→1 16人→7
18人→3 20人→7 21人→1 22人→3 25人→1
28人→1 29人→1 30人→2 32人→1 35人→1
(未回答3)

問4. 就職フェアへの参加は教師採用にとってメリットがありましたか？ (複数回答可)

- ◎学生が園に見学に来た(27)
◎採用につながりそうな学生がいた(26)
◎次年度採用がない(1)
◎上記以外(12) ※下記に記入
・現在の所、反響がないのもう少し学生の動きがあるとよかった。
・電話での連絡はあったが、採用にはつながらなかった。
・求人票のみの参加なのでメリットを感じられなかった。
・紙面だけではなく、話を直接したことで、学生の心を動かすことにつながった。
・経験者がきてくれ、面接を行うことになった。
・少ないわりに、感じの良い人が多かった。
・求人数がはっきりしなかったため、求人票も出せず、今回は積極的にできなかった。
・実際に来られた方とその知り合いの方も見学に来てくれた。
・今回は初めての参加で、見学等のメリットはなかったが、継続的に参加することで状況が変わってくると感じた。

問5. 次年度の採用がないのに参加した理由を教えてください。

記入なし

問6. 就職フェアに参加して下記の2点についてお答え下さい。

①良い点

- ・自園について深く知ってもらうきっかけになり、園の良さや特色をアピールできる。
- ・見学から就職につながる。
- ・幼稚園教諭の仕事の素晴らしさを再確認し、学生に伝えられる。
- ・他園の特色や取り組みの様子を知ることが出来る。
- ・就職活動の学生だけではなく、1年生など、他学年の学生が参加しているのが良かった。
- ・様々な学生の実態がわかる。
- ・他園の求人票を見ることができた。
- ・学生が職場に対して何を求めているのかわることができた。
- ・他園の就職・園アピールの仕方を見ることができた。
- ・学生が面接とは違い、質問をしやすい。
- ・学生が一度にたくさんの園情報を知れる。
- ・会場が札幌駅周辺で立地がよく、私服でも可なのが学生にとって参加しやすく良い。
- ・学生の就職に対する熱意が伝わり、個々で比較したときの温度差も分かったので採用の際の目安にできる。
- ・受付票に、その時の印象を書き留めることができた。
- ・開催時期が良かった。
- ・時間が凝縮していたので良かった。
- ・参加の先生方のマナーが大変良かった。

②改善点

- ・園のパンフレットを置けるスペースを設け、ブースの前を通る人にパンフレットだけでも渡せると良かった。
- ・3園合同なので、椅子が足りなかったため、あと2脚あると良い。
- ・13時過ぎに来る人が増えたので、開始時間を遅らせても良いのでは。

- ・ブースがもう少し広く、学生が待つ椅子を置けると良かった。
- ・就職フェアを知らない学生がいるので、大学に対してポスター等で知らせていると思うがもっとアピールできると良い。
- ・ブースが奥だったため、学生があまり来なかった。
- ・ブースが区ごとにまとまっていると、学生が地域で見られて良いと思った。
- ・園で渡すもの(パンフ・お菓子・折り紙・イヤホン・ティッシュ等)をあらかじめ、全体として把握しておきたい。また配っても良いのカルールをしっかりと周知して欲しい。
- ・3連休の最終日は学生参加が少ないように感じたので時期を考えたほうが良い。
- ・事前に質問事項等を用紙で受けられるとより説明がしやすい。
- ・休日なので現場の先生を連れていけないだったので、平日開催も検討して欲しい。
- ・中途採用、既卒者の採用につながるようになると良い。
- ・準備されていたパネルがグレーなので、プロジェクターで映した動画等が見えづらいので白色に変えたほうが良い。また、パネルに養生テープが張りにくく、落ちてきたので改善が難しければ周知したほうが良い。
- ・学生数を増やす。
- ・土曜日や、平日の夕方にできないか。
- ・パンフレットを配るのは禁止でしたが、園をアピールするフェアなので、もっと積極的に動いても良いと思う。
- ・後半、来場者が減ってしまうので、何かイベントをいれる等の工夫があってもいい。

問7. 開催時期など就職フェア全体を通してご意見がありましたら、自由にご記入下さい。

- ・立地条件や学生の私服参加が良かった。
- ・学生にとっては、幼保の実習期間の方もいて参加が難しいと思う。
- ・就職フェアのHPで園の簡単な紹介や様子等見られたら良い。
- ・開催時期は、実習が終了し採用試験の前、9月中旬から末が良い。
- ・食事に行き、説明を聞いていない園の方が、ブースからはみ出して声をかけていたり、終了前に片付けをしていたりしていた。
- ・ブースを出す側の人数(例えば1園3人まで)を決めてはどうか。
- ・学生は8月上旬から9月中旬まで休みに入るので告知を知らないようだ。
- ・一目見ただけで、学生が既卒者かわかるものがあると良い。
- ・養成校の参加が増える為に、周知をもっと徹底するべき。
- ・保育ミーティングより、比べ物にならないくらい沢山の方がきており良かった。

<就職フェアに参加していない法人(園)用アンケート> 回答園16園

問1. 就職フェアに参加しなかった理由をお聞かせ下さい。 (複数回答可)

- ◎日程が合わなかった(9)
◎次年度に採用予定がない(6)
◎必要性・メリットが感じられない(3)
◎対応する職員がいない(4)
◎上記以外の理由(1) ※下記に記入
・フェアについての準備の時間が取れなかった。準備不足が逆効果にならないか不安だった。

問2. 開催時期や場所、就職フェアに関するご意見がありましたら、自由にご記入下さい。

- ・行事と重なっており参加を見送ったが、日程があれば次年度参加したい。
- ・時期は養成校の実習期間とかぶらないようにすると良い。



養成校向けアンケートの結果

今回の就職フェアについて養成校の先生方にもご協力いただき、アンケート形式でご回答にご協力いただきました。お忙しい中ありがとうございました。16校からご回答をいただきました。(類似したご回答についてはまとめて記載しております)

★就職フェアの会場にいらしたことはありますか？

- ・ある(5校)／ない(11校)

★開催案内の【チラシ】をどのように学生さんに周知していますか？(同様の回答多数)

- ・ホームルームの際に一斉案内。チラシは配布。ポスターは教室に掲示。
- ・卒業年次の学生には口頭説明。教員よりメールなどでも周知している。
- ・フェアの内容をアプリを使って学生への連絡網で配信。

★開催時期についてどう思われますか？毎年、最終実習が終わるであろう9月下旬に開催をしています。(同様の回答多数)

- ・4年生は実習中または実習最終週で日程的に参加しにくい。実習に集中していて就職のことを考える余裕がまだない。
- ・今年度の場合、月曜日の祝日でしたが本学は授業がありました。日曜日の方が良いと思います。
- ・今年度は実習後だったため学生にとっては良い日程だったと思います。
- ・開催時期を早めたほうが効果があると思います。
- ・10月初めまたは8月のお盆期間中だと参加しやすいと思います。

★この就職フェアは学生さんの就職に活用されプラスになっていますか？

- ・はい(12校)／いいえ(2校)／わからない(1校)／回答なし(1校)

★どのような点に活用・プラスを感じていますか？

- ・選択技が広がる。
- ・直接、園側と話が出来る点。
- ・フェアの開催が就職活動の意識づけになる。意識を持つ事につながる。
- ・園見学のきっかけにもなる。
- ・参加した学生は就職先や候補を見つけて来ることが多いです。
- ・実習園以外を知るいいきっかけになります。

★札幌私幼主催の就職フェアに参加した学生さんの反応をお聞かせ下さい。(同様の回答多数)

- ・興味のある園以外のことを知ることが出来た。実習では聞けないことも聞けたなどの感想がありました。
- ・実際に先生方と話が出来て園の様子が分かったり、就職活動の参考になったと話していた。
- ・就職活動への意識が高まった。
- ・今の学生は自分の住んでいる【区】しか聞きに行かないので、本当は隣接の区にある幼稚園に通えるということが分かっていないように思います。参加の仕方やブースの回り方を学校でもあらかじめ説明しておけば良かったかもしれません。

★今の学生さんに、幼稚園・認定こども園への就職に対する基準があれば教えて下さい。そのような点やどのような面を気にしているかなど、学生さんの就職に対する思いなど。

- ・勤務時間／勤務地／交通／休日日数／自分のクラスを持てるか／正職員採用かどうか／給与や処遇について／人間関係／年齢構成／家賃補助／奨学金補助／ピアノや書き物について／園児数(少ない所希望)／自分が望む保育が出来るかなどがあげられていました。

★このフェアへの参加が難しい点がありましたら教えて下さい。(同様の回答多数)

- ・実習期間と重なり参加が難しい。
- ・参加する際の服装に迷っている学生がおりました。
- ・札幌近郊の学生もたくさんいるので、そのような学生も参加出来るよう北私幼と連携して札幌近郊のブースも作ってほしい。
- ・開催時期や開催場所が本校の学生に合っていないです。(札幌方面を希望する学生が少ない)

★札幌私幼主催の就職フェアに対して、ご意見やご要望がございましたらご記入下さい。

小さなことでもかまいません。次年度以降につなげたいので宜しくお願い致します。

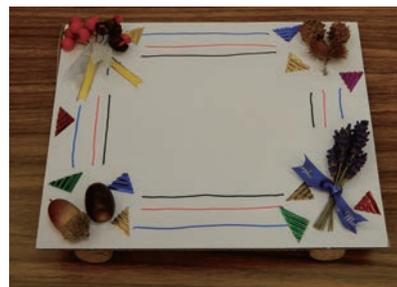
- ・無理矢理勧誘されるのが嫌だと言う学生がいました。男性職員の方に説明を聞くよう言われ断りづらい環境だった。電話番号を聞かれて困った。
- ・札幌で保育者が不足していると思われるが学校としては地域での就職をしてほしいと考えています。札幌に就職したい学生もいるので、交通費補助等とサポート体制があると良いと思います。
- ・どれだけの学生や人が集まるか未知ですが、道北の学生が参加しやすいように旭川辺りでの開催はいかがでしょうか？(旭川・名寄・深川・北見の学生向けに)
- ・今後もより多くの情報が収集出来るよう参加園を確保していただくとありがたいです。学生達が気軽に園の先生から話を聞く事が出来て、就職活動の参考の一つとして参加出来るスタンスでの開催を今後もお願いしたいと思います。
- ・以前フェアで説明を聞き、採用試験を希望した学生がおり、その園から学校に求人がなかったため問い合わせたところ短大のみ応募可能と返答をいただいたことがありました。合同説明会のように専門学校を含めた学生が参加するイベントなので説明を聞いた学生は当然受験可能と思っていました。もし、受験するための条件がある場合にはあらかじめ明示していただくと学生は時間を有効活用し1つでも多くの園の説明を聞くことが出来て良いのではと感じました。
- ・年2回の開催は難しいでしょうか？【区】のポップを区別で色分けするなどの工夫。

「進路のミカタLIVE札幌会場・ワク！WORK！学校祭」出展報告

9月25日（水）・26日（木）の2日間に開催された、マイナビが主催する高校生向けイベントに札私幼も振興委員会が中心になり、ブースを出展致しました。このイベントは、高校生の進路選択をサポートするもので、自分になりたい職業の体験もしながらその道に進むための進学先を探す事が出来ます。札私幼ブースでは、幼稚園・

認定こども園の先生になってみようというテーマで、子どもたちの園での様子を写したスライド上映や、ポスターによる情報提供、フォトフレーム作りを行いました。

2日間合わせて7,020名の高校生が来場し、札私幼ブースにも約150名が訪れフォトフレーム作りを楽しんでいました。



「札幌市立高校職場体験」

札幌市教育委員会と札私幼が連携し、今年度より市立高校生の職場体験の受け入れを札私幼が窓口になり行う事になりました。初年度の今年は、9月11日（水）に平岸高校生13名を南区・豊平区・白石区の5園に受け入れて頂きました。将来、保育職を考えている生徒さんも多

く、楽しみながら子ども達と関わる事が出来たようです。

中学校や高校の時の職場体験の経験が保育の道に進むきっかけになる事も多く、市立高校のみならず、道立高校、私立高校との連携も見据えて今後この事業をもっと充実させていきたいと考えています。



編集後記

札幌ガーデンパレスで開催された「就職フェア」には、昨年度より多い52法人（82園）の参加があり、約176名の学生さんが来場しました。学生さんの出口アンケートでは、「現場の先生達から直接お話を聴ける機会があって良かった」「就職してからのことを教えていただけ良かった」という内容の言葉を沢山いただきました。

全国的に保育者が不足して、北海道の保育者養成校にも本州からの求人が沢山来るようになり、インターネットの発達によって、学生達も自らの考えに合った保育をしている園をホームページなどで検索して選んで就職試験を受けるようになりました。時代の変化によって自分が学生の頃

とは違って、園を選択する方法にも様々な変化が起こっていると感じます。

今年4月から私が嘗て2歳児の子育て支援で担当していた卒園児が大学を卒業して、本園の幼稚園教諭として勤務しました。毎日1年目の教員として初めてのことを先輩教諭に学びながら、一生懸命頑張っている姿を見て、私も初心を思い出し、「襟を正して」保育と向き合わなければならないと思う日々です。

来年は、東京オリンピックもあります。目標に向かって努力する選手たちの姿に学びながら、子ども達と色々な経験を積んでいきたいと思っています。

広報委員 清水貴子

